

magic
XT4TM
& マジック 360 プレゼンテーション



XT4 概要



全輪サスペンションとサーボ ステアリング を
装備したXT4は、
これまで以上に信頼性とコントロール性を高め、
より遠くへ冒険するために必要なすべてことを
ユーザーに提供します。



発売ビデオ – XT4



4つのポイント ユーザーが必要としている事

見た目の良さ | 乗り心地の良さ | 遠くへ行く | 意のままに動かす



magic
Mobility

XTM

見た目の良さ



XT4

バッシュプレート

プラスチック製サイドパネルの下端を保護し、
岩や木の根などによる損傷から守る



ライト

前方と後方に内蔵されたLED照明システムにより、
安心して道を照らすことができる

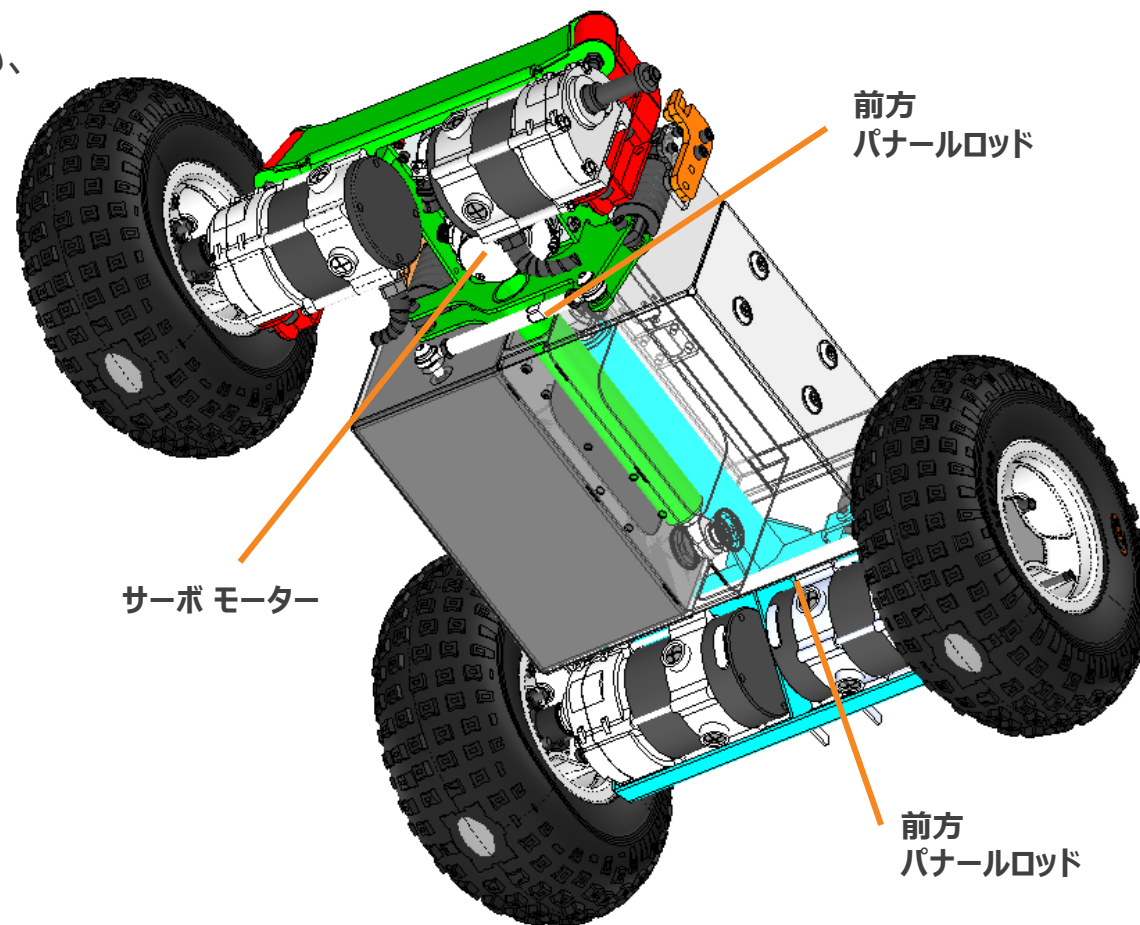
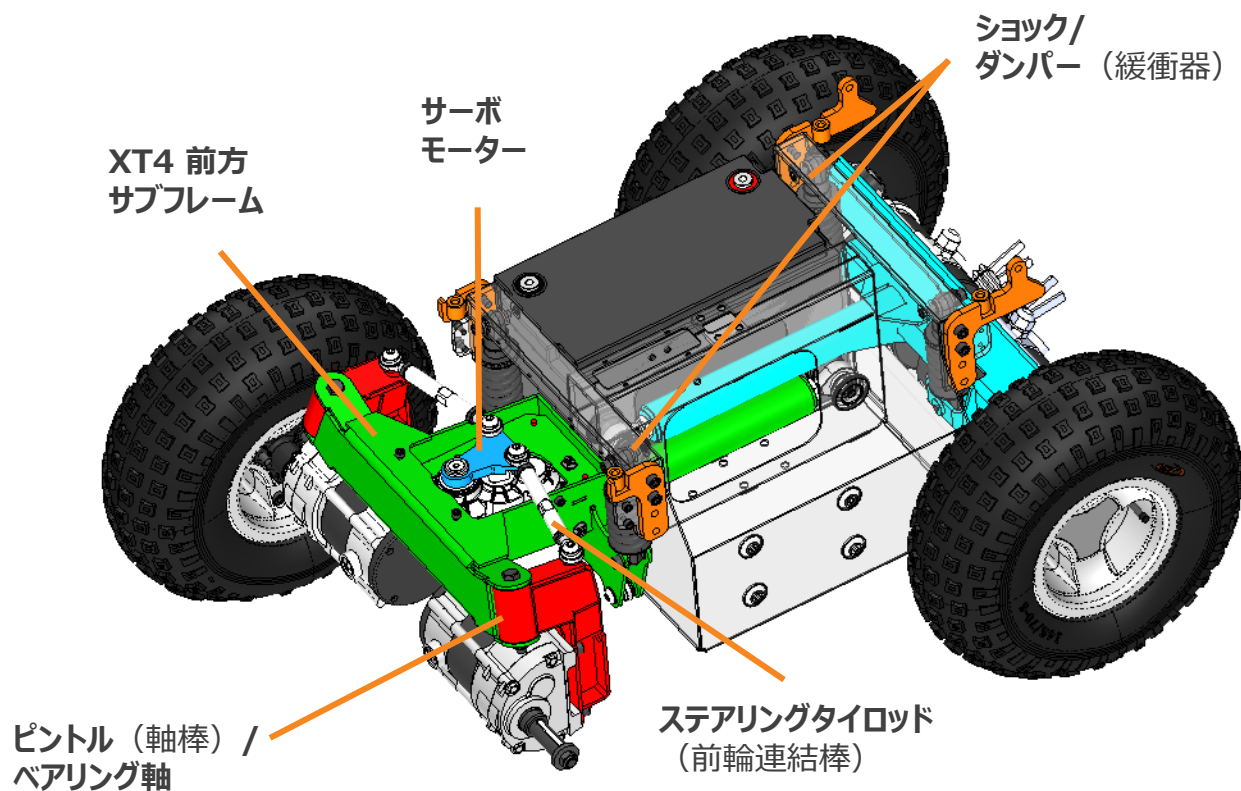
見た目の良さ カラー

- 3種類の人気カラーをご用意
- ブラック または シルバー の オフロード ホイール
- ホイールスタイルはMagic 360と同じ



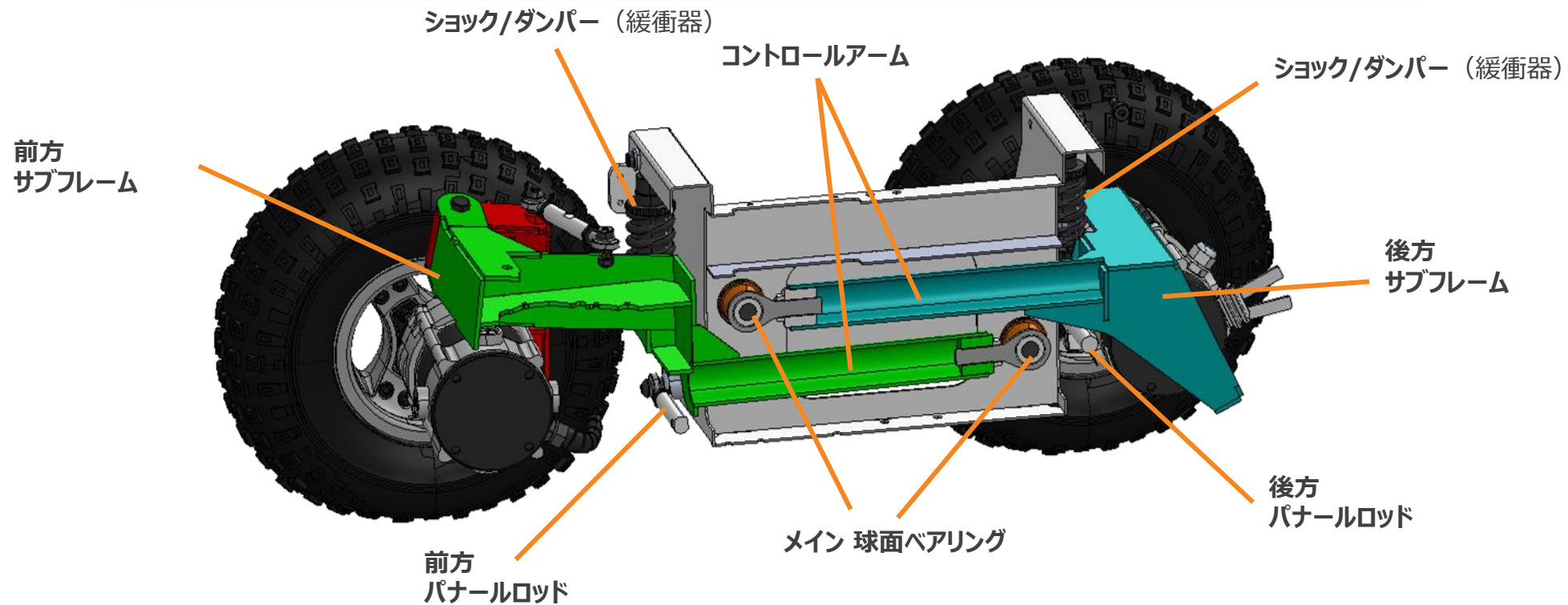
乗り心地の良さ より優れたサスペンション – XT4

- バッテリーボックスとシートの強固な接合
- 前方と後方のサブフレームは、互いにも、フレームに対しても、独立して動くため、関節のような動きと地面への適合を提供する



乗り心地の良さ より優れたサスペンション – XT4

- 前方と後方のサスペンションは独立して機能し、各サブフレームは次のような接続で固定されている：
 - モーターの推力をベースに伝えるため、コントロールアームの先端に1つのメイン球面ベアリングを搭載
 - ベースの縦揺れと横揺れを制御する2つのショック/ダンパーアッセンブリー
 - ベースに対するサブフレームの横方向の動きを制御する前方と後方のパナールロッド

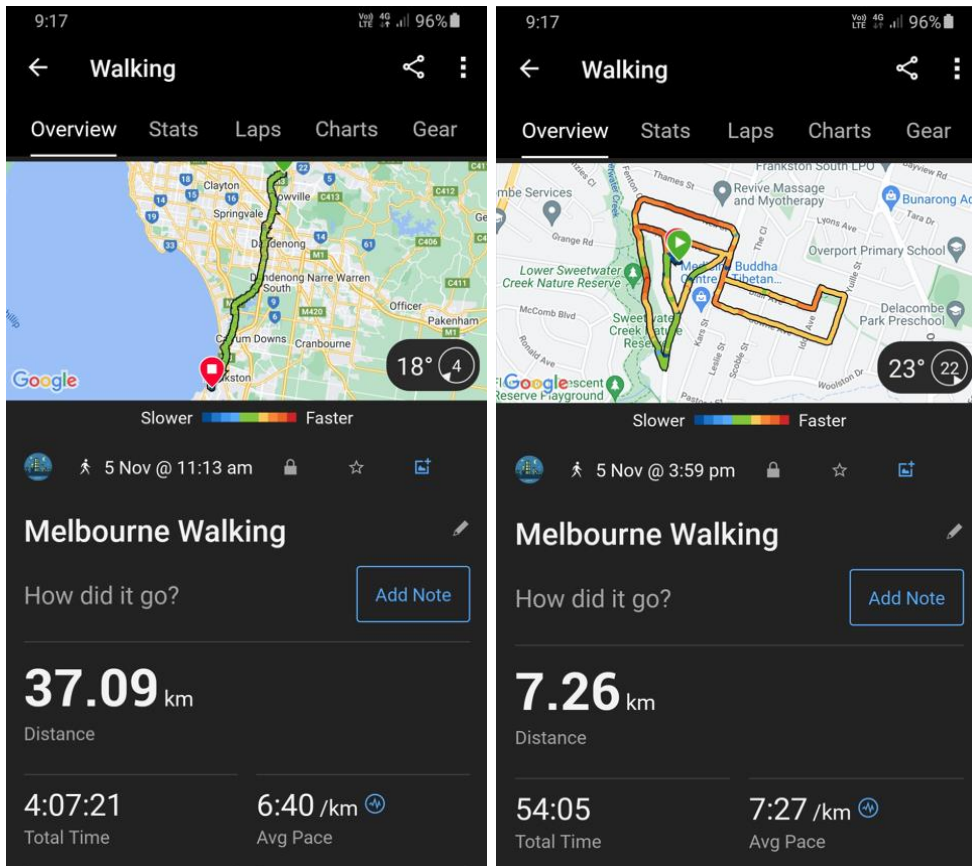


意のままに動かす 優れたサスペンション

magic
Mobility™



遠くへ行く バッテリー



- XT4 実地テスト済み **44km以上!!**
- 5 時間のストップ/スタートの旅
- 体重100kg で、起伏のある実環境を走行
- 1回の充電で



意のままに動かす サーボ ステアリング

- サーボ ステアリング ;
 - 障害物に近づいた時の前輪の角度を自在にコントロール
 - 障害物を斜めに登る能力
 - 直感的な後退、ジョイスティックの操作は従来の車いすと同じ
 - 障害物に関係なく、車輪を向けた方向に、車いすが進む！



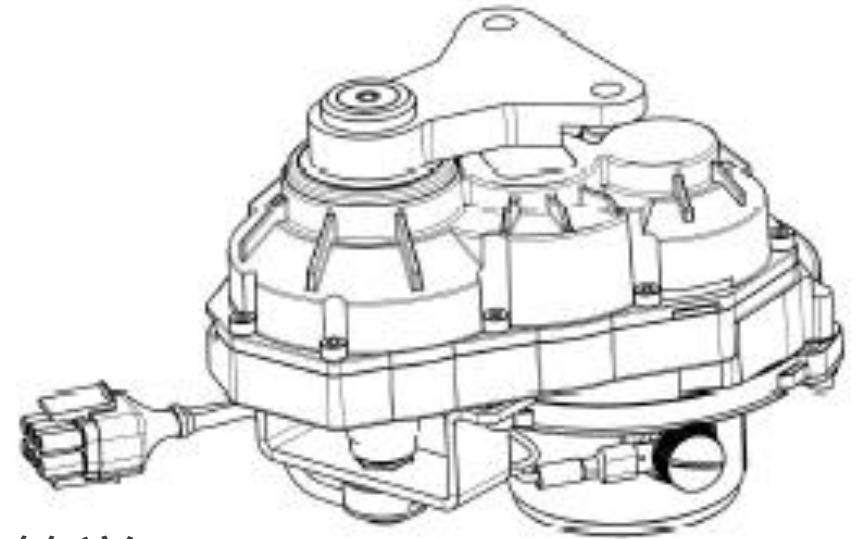
意のままに動かす サーボ モーター

サーボ モーター :

優れたサーボ性能を実現するため、

Magic Mobility社 研究開発部が独自に改良 ;

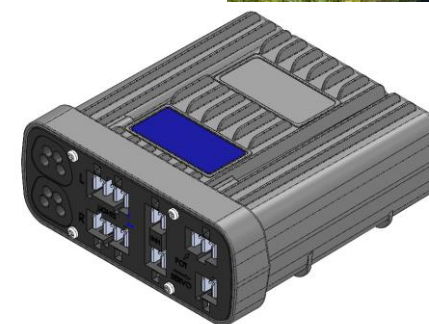
- パワフルで反応の良いステアリング
- 最大限のコントロールと安定性を得るために設定されたステアリング形状 (サーボでのみ可能)
- ジョイスティックの方向は従来の逆方向 - 3 点ターンがより簡単
- 低メンテナンス、コンパクトで頑丈なユニット



意のままに動かす サーボ モジュール

サーボモジュール - 地面にパワーを送る

- デュアル チャンネル コントロール モジュールは
マジックモビリティ社 オリジナル製品
- サーボモジュールの役割は、常にステアリング角度を
車輪の速度に合わせることに
- カーブを曲がる時、外側の駆動輪はけん引力を
最大にするために適切なスピードで（速く）回転する
- この制御は前進と後退の両方向に作用する
- また、後退時（ジョイスティックの位置）には、
従来の車いすと同じステアリングを維持する



意のままに動かす サーボ モジュール



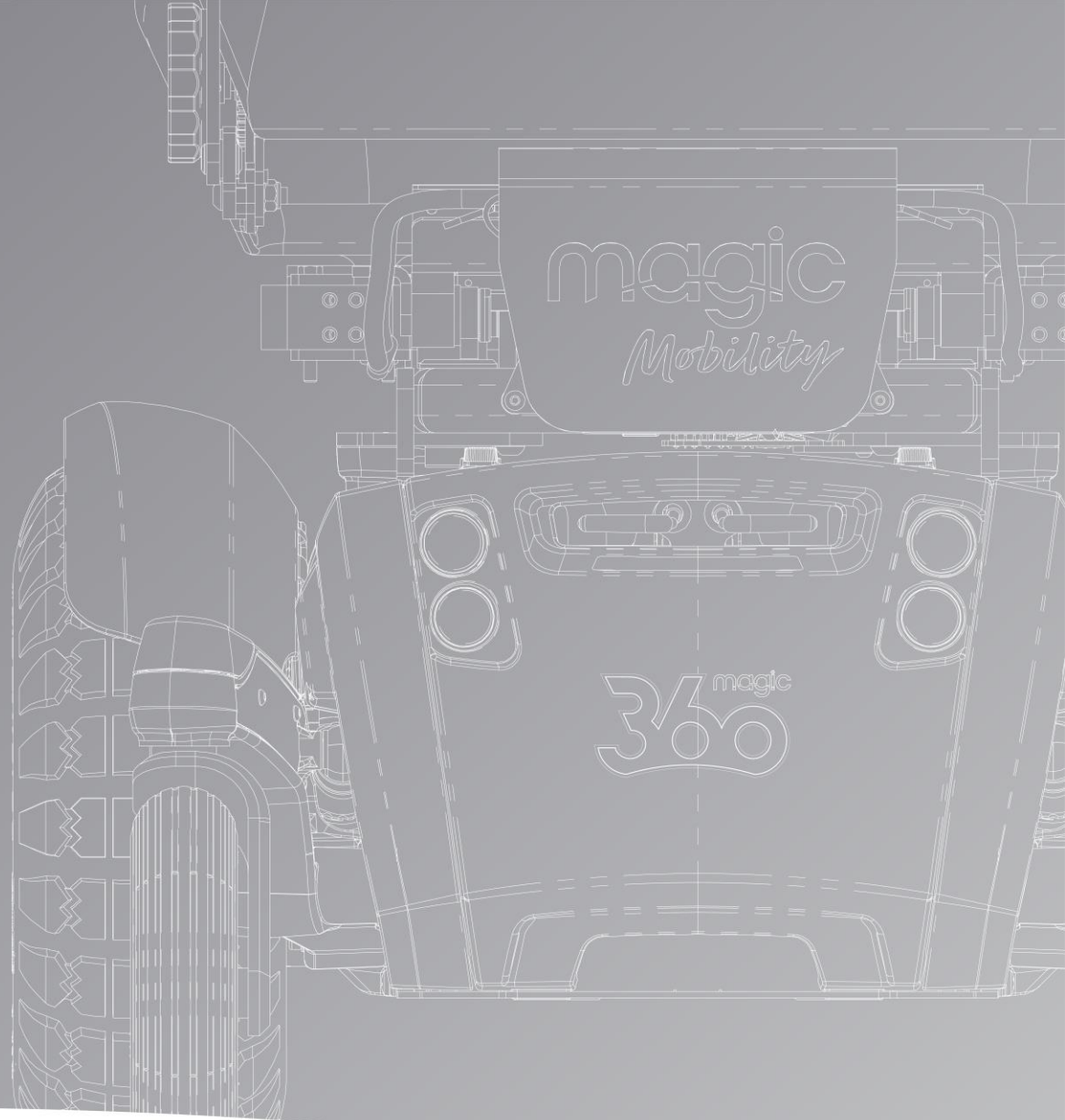
これはユーザー体験に
どのように「現れる」のだろうか？

- ステアリングの制御性が向上し、特に滑りやすい路面でけん引力を失う可能性が低くなる
- 万が一、片輪がけん引力を失った場合でも、より高いグリップと制御性で走り続けることができる
- 車いすは、車輪の下の地面に関係なく、操作された場所に進む





FEBRUARY 2025



なぜマジック360を開発したのか？



私たちのテストでは、市場で最もスムーズな乗り心地を実現する車いすを設計しました。

4つの主要ユーザーニーズを満たす

他の車いすでは不可能な場所にも行ける
(優れた登坂能力とオフロード性能)

屋内や狭い場所でも走行可能

(サイズと回転半径が小さい)

快適 (スムーズな乗り心地)

自信を持って外出できる

(スタイリッシュな美学)

見た目の良さ。乗り心地の良さ。
屋内にも行ける。屋外にも行ける。

技術的仕様



USER WEIGHT LIMIT	160kg / 350lb		
MAXIMUM SPEED	10kph / 6mph		
	with 12" power lift		5kph / 3mph
LENGTH	983mm / 38.7"		
WIDTH OF BASE	610mm / 24"	635mm / 25"	660mm / 26"
SEAT TO FLOOR HEIGHT	435mm / 17"		
GROUND CLEARANCE	90mm / 3.5"		
CASTORS (front & back)	Ø200mm / 8" solid		
TURNING RADIUS	555mm / 21"		
MOTORS	2 x 800W gear in line		
CHAIR WEIGHT (minimum)	base, batteries, rehab seating, centre post legrest, no power lift functions		140kg / 309lb
(standard)	base, batteries, rehab seating with power lift, tilt, recline and legrest		175kg / 386lb
DRIVE ELECTRONICS	R-net 120A		
BATTERY SIZE	73Ah gel		
SEATING (depth & width)	305-560mm / 12-22"		

FLARE COLOUR



MAGIC 360 DRIVE WHEEL



BLACK PNEUMATIC

OFF-ROAD



BLACK PNEUMATIC



GREY PNEUMATIC

CROSSOVER



BLACK PNEUMATIC



BLACK SOLID



GREY PNEUMATIC



GREY SOLID

URBAN

屋外にも行ける サスペンション

スムーズな走りを可能にする3つの要素

1. 前方と後方のショックが独立したサスペンション
2. 段差を乗り越えやすいフロントキャストの支点
3. 駆動輪のサイドウォールがより高い柔軟性を促す
(クロスオーバーとオフロードホイールのみ)



サスペンション デザイン

屋外にも行ける 障害物乗り越え

驚異的な障害物登坂能力は、
3つの要素によって可能になる：

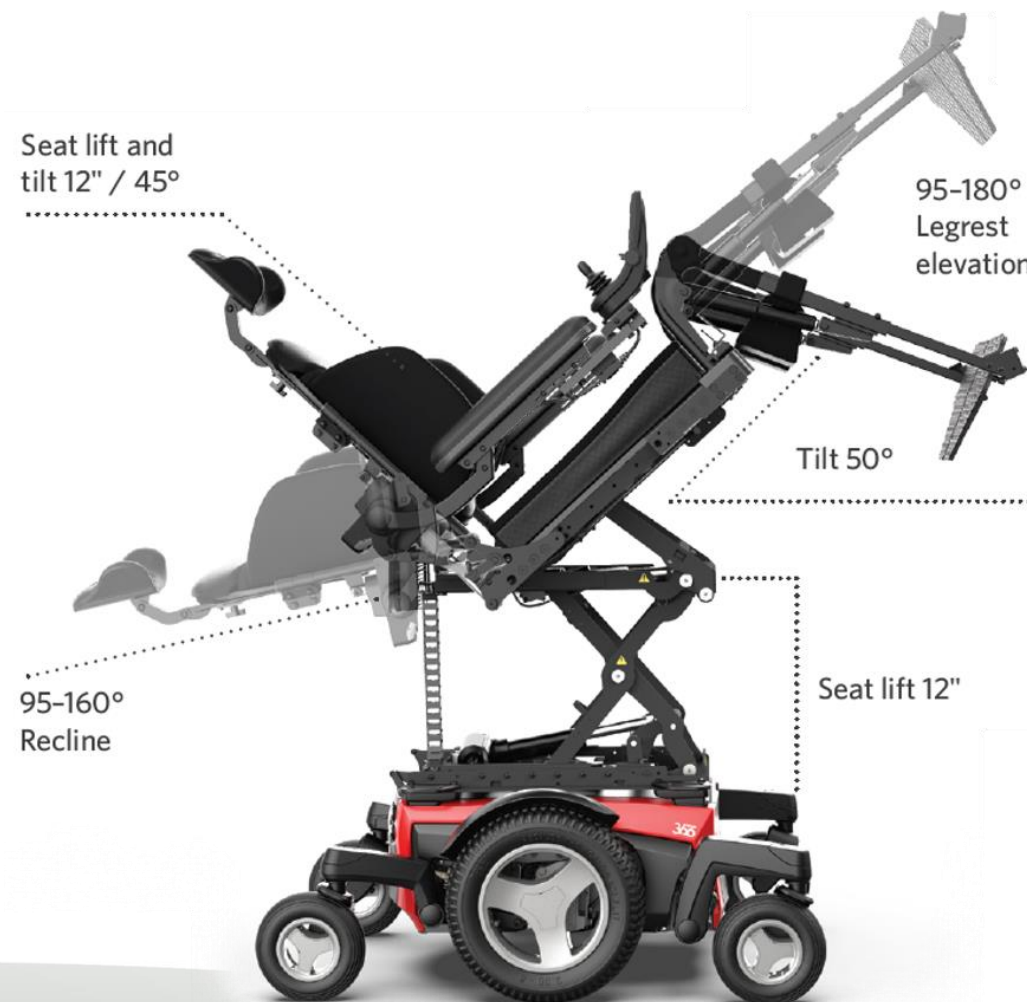
1. フロントキャスターが上方に動き、
スムーズに障害物を乗り越える
2. フロントアーム と リアアームが連結
3. 駆動輪の位置 - 登り坂でのけん引力アップ



段差乗り越え ビデオ

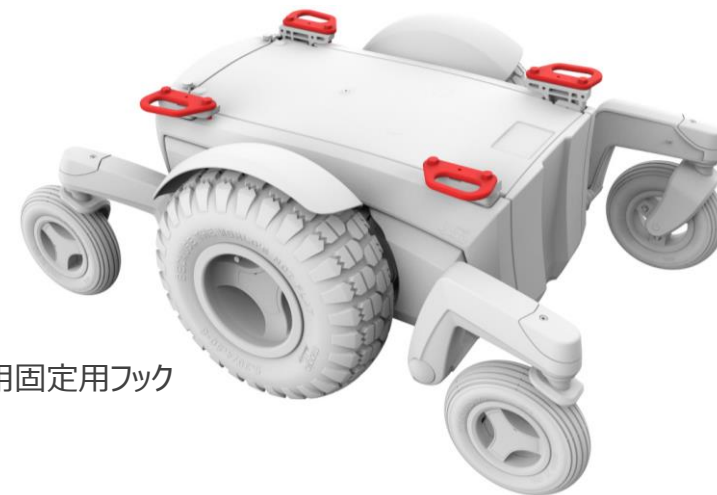
シーティング

- シーティングオプションはV4/V6モデルと同じ
(トランスファーティルトを除く)
- リフト上昇時の最高速度は5km/h
- ティルトのみのシーティングオプションは、マジック360ではいくつかの注意点あり：
 - シーティングオプションを標準位置にした場合、リクライニング金具は約40°のティルトで泥除けに当たる
 - ティルトユニットの下に8mmのスペーサーを取り付けることで、ほとんどの背もたれの設定で50°のフルティルトが可能になる
 - 一部のMPSバックレストサイズには、ティルトを約45°で止めるリミットスイッチが付いている



M360で出かける

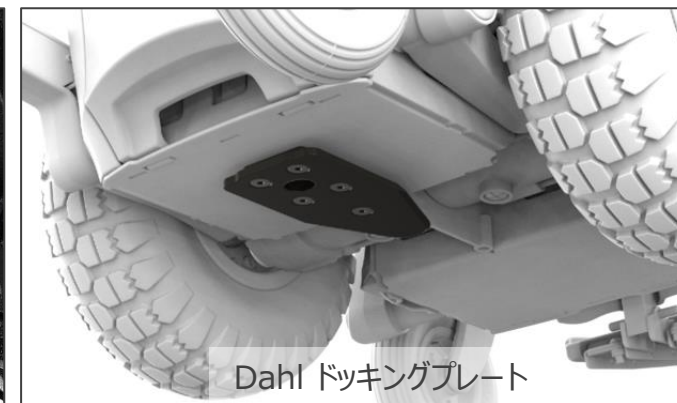
- 4点式 車載用固定用フック
 - 車載用固定フックはリフティングポイントとしても使用可能
- 格納式ドッキングピン
- Dahl ドッキングプレート
- 3つのオプションはすべてISO 7176-19:2008に準拠したクラッシュテスト済み
- 耐荷重：
 - 4点止め – **160kg**
 - RDP と Dahl – **136kg**



4点式 車載用固定用フック



格納式ドッキングピン



Dahl ドッキングプレート